会員の声

水道の検針作業（犀川地区）　　黒水 貞伸

シルバーに入会して４年、検針作業（犀川地区：４３０件）を担当して３年になります。最初は先輩会員の常住さんに同行し、いろいろ教えてもらいました。水道メーターの場所、メーターボックスの開け方、メーターが汚れて見にくい時の対処法などです。
実際、自分で作業するようになって、困ったことは水道メーターの場所がわからなくなることです。春から夏にかけては草が生い茂り、冬場は雪で隠れてしまいます。住人の方と30分間探したこともありました。
雨の時は両手がふさがっていますのでカッパを着用しますが、暖かい時は蒸します。集計用紙、お知らせ票の濡れや汚れにも注意が必要なので、１週間前から天気が気になります。
この作業の相棒は犀川地区の会員なので近道、新規の家などがすぐにわかり、時間のロスなく回ることが出来ありがたいです。また、水道メーターの上に自家用車を停めて、検針できない家が数件ありますが、その対応もしてくれています。
私は十代の頃から歩くのが苦手で、シルバー人材センターに入る前も、散歩は２㎞が限界でした。検針作業の日は一日７㎞くらい歩くので、最初は膝の痛み、ふくらはぎの痙攣など、色々支障がありました。今は当日の朝、足腰のストレッチを２０分かけ準備します。そのお蔭か、最近は７㎞も楽になりました。これからも健康に気を付けて頑張りたいと思います。

検針作業

おしらせ票を入れる

水道の検針作業（勝山地区）　　常住　稔

みやこ町上下水道課からの委託により水道メーターの検針作業を行っています。各家庭の水道メーターを読んで検針器に入力、印刷した『おしらせ票』をポストに入れるまでの作業です。
私が担当している勝山地区には700件程度の件数があります。この作業を相棒との2人作業で、概ね４日間かけて行ってます。問題点としては検針器に入力されている順序と、実際に回る順序が色々な事情により一致してません。そのため車を運転する相棒は、順路や氏名を覚えるのが大変で1番のネックになっています。この作業の要点は正確に行うと共に期日を守る事と思います。検針件数は行ったその日に必ず読み合わせを行い、間違いがあればすぐに対処します。
検針が終了したら、企業、施設等の『おしらせ票』の仕分けを行い、検針器、検針記録簿と共に月末までに提出して一件落着となる訳であります。私は現在77歳なのですが、健康である限り続けたいとおもいます。

【平成３０年度安全就業優良センター表彰】に選ばれて

安全適正就業推進委員会　委員長　花田　洋

会員の皆様、毎日の就業お疲れ様です。
この度『平成３０年度安全就業優良センター表彰』を授与しました。この表彰は福岡県シルバー人材センター連合会では７年連続という実に喜ばしい事です。この経過日数を紐解くと皆様の安全に対しての取組みがいかに顕著にそして涙ぐましいものか、日ごろからの業務を遂行するにあたり深く敬意を表します。福岡県シルバー人材センター連合会には、４２の拠点センターが存在しております。事故の経過を分析すると特に６月には石飛事故などの物損事故が多発しています。これは会員の過渡期でしょうか。当センターでは平成３１年度、物損事故（４月１５日）以降は、無事故を継続しております。この傾向を会員の皆様の努力で維持出来ますように邁進してまいります。さらに、今後は安全に伴う研修会、剪定、草刈講習会及び安全パトロールの毎月実施等で、微力でありますけどどうにかして無事故継続に向けて努力してまいります。
最後に、中長期計画（平成２９年～３２年）では安全就業に関して次のように唱っています。「安全はすべてに優先する」との基本方針を堅持し、人身事故ゼロを継続するとともに物損事故を減らしていくことが重要です。目標としては、人身事故はゼロ件、物損事故については対前年度比半減とします。そのため、会員の自覚を促しつつ、研修会によるレベルアップや安全パトロールによる指導、その他各種啓発活動などの施策を推進します。この具体的施策として、①事故や怪我の防止・予防のための安全講座・研修会の開催②安全パトロールの毎月実施（原則第二水曜日）③「自分の安全は自分で、仲間の安全は仲間で守る」風土の維持。以上の観点から、会員の皆様も日々の就業に励んでください。

今後も「事故ゼロを目指そう」を合言葉に元気に、明るく、楽しくそして、健康と余裕をもって頑張りましょう。

会員募集中！

シルバー人材センターは仕事を通じ、地域社会に貢献する団体です。

✿みやこ町にお住まいの60歳以上の方
✿健康で、働く意欲のある方
✿仲間づくり、ボランティアに興味のある方

入会説明会でお話聞いてみませんか？
まずは、お電話ください　☎　33-6060

入会説明会
＊毎週火曜日
＊13時30分～１時間程度
＊シルバー事務所（豊津）

センター事務局体制（令和元年１０月１日付）

事務局長　嶋田　雄一
業務・庶務主任　安仲　美鈴
経理担当　角田　素子
業務担当　木林　郁美
業務担当　合田　芳規
業務担当　山原　廣基
業務担当　原田　智美
業務担当
業務担当

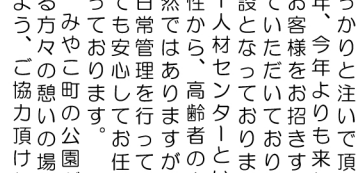
発注者の声

株式会社ファルテック
九州工場管理課チームリーダー　奥　謙二

当社は、自動車メーカー向けに樹脂外装部品、モールディング、ルーフレール、電装品を設計開発、生産販売している自動車部品・用品のグローバルメーカーです。経営理念である「時代をリードする価値ある商品・サービス提供し、美しく豊かなクルマ社会の実現に貢献する」に向けて、日々仕事に取組んでおります。
シルバー人材センターとのご縁は２０年以上前に、旧犀川町シルバー人材センターの時に、請負契約で工場内の清掃等をお願いしたのが始まりです。シルバーの会員さんの真面目な仕事ぶりから現在まで長期間に渡り契約をお願いしています。
その中で、シルバー派遣契約が出来るようになりましたとのお話を頂いたので、従業員と一緒の現場において、お客様に部品を納入する際に使用した返却空容器の整理等の作業をお願い出来ないか相談したところ、諸条件が整い平成２８年８月から派遣契約として仕事を開始しました。
当初は高齢者でもあるので、体力的に心配もありましたが、会員の皆さんも作業に慣れ、現在は安心してお任せしています。今後も人手は必要となる業界ですので、ご協力して頂ければと思います。

みやこ町役場　都市整備課　都市整備係長　白川　三鶴

みやこ町には、勝山地区の仲哀公園、犀川地区の本庄池、豊津地区の八景山という3か所の桜の名所があり、また本庄池の畔に、そして豊津運動公園の隣接地にそれぞれ菖蒲園がありま す。
これらの施設は町内外を問わず多くの方々にお越し頂き、皆さまの憩いの場となっております。特に、豊津の菖蒲園にいたっては、この2年間で全面的な改良を実施し、色鮮やかで賑わいのある花が咲き誇るようになりました。
そして現在、それぞれの公園の草刈りや花の管理をシルバー人材センターの方々に行って頂いているところです。
花の管理は、とても手間がかかるものであります。常に変化する気候条件への対応や、その土地の土の管理、水の管理、病害虫の管理など、様々な状況下で臨機応変な対応を必要とされるものであります。そのたびに、密接な打合せを行い、最善の体制で管理を行って頂いています。
また、花を咲かせるために必要な愛情もしっかりと注いで頂き、昨年よりも今年、今年よりも来年、と日々多くのお客様をお招きするための準備をしていただいております。
シルバー人材センターという組織はその特性から、高齢者の方々が多いのは当然ではありますが、皆さんの熱意で日常管理を行って頂き、町としましても安心してお任せできる関係となっております。
今後も、みやこ町の公園が、訪れて来られる方々の憩いの場として提供できるよう、ご協力頂ければと思います。



理事長あいさつ

理事長　舛田　照二

平素から公益社団法人みやこ町シルバー人材センターの事業運営につきましては町民・会員の皆様をはじめ、行政・企業等の方々のご支援ご協力を頂き堅調な運営が出来ておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。
ここで、今年度の上半期の事業内容を顧みますと、特に繁忙期の７・８月に草刈り・剪定の屋外作業の受注が急増し、皆様の要求にお応えできず遅れが生じており、関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。ここに深くお詫び申し上げます。このような現状をふまえて、地域の期待に応えるためには会員の拡大が不可欠であり、また当センターの最重要課題でもあります。シルバー人材センターの仕事は草刈り・剪定ほか、行政と連携した生活支援事業、施設管理、シルバー派遣事業などあります。また、先の定時総会において、会員拡大のための取り組みとして、夫婦会員の会費負担額の軽減「夫婦の双方が会員である場合に限り半額負担とする。」が総会で承認され減免が出来るようになりました。６０歳以上で町内に居住し入会希望のある方がいらっしゃいましたらお気軽に事務所までご連絡いただければ幸いです。
さて、昨年（１０月）に当センターの人身・物損無事故記録１０５３日を達成することが出来ました。以降この記録は道半ばで途絶えてしまいました。したがいまして、公益社団法人シルバー人材センターの「安全は全てに優先する」の就業理念を合言葉にまた、新たな記録更新に向け当センターのスローガンで「事故０を目指して」の取組みが現在も続いております。
これまでの地道な取り組みの成果で、今年度も福岡県シルバー人材センター連合会の安全就業促進大会で７年連続安全就業優良センター表彰を受けました。
今後も県内において、トップレベルの安全就業対策の更なる向上を目指して取り組んでまいる覚悟であります。
最後になりましたが、シルバー人材センターの基本理念である**【自主（自分のものとして考え）・自立（自分たちのカで育てる）・共働（一緒になって働く）・共助（互いに助け合う）】**の精神を踏まえ、当センターはこれからも安全を優先し**生きがい、健康づくり**に会員・役職員が一丸となって、地域社会の信頼にお応え出来るように頑張ってまいります。

理事紹介〔敬称略〕

役職名	氏名	推薦母体
理事長	舛田　照二	会員
副理事長	花田　洋	会員
理事	吉武　正一	会員
理事	髙尾ノリ子	会員
理事	能方　寛	会員
理事	村中　東次	会員
理事	進　マリ子	会員
理事	角田智津香	会員
理事	田中　恵子	会員
理事	三隅　忠	行政
理事	小田　勝彦	議会
常務理事	嶋田　雄一	事務局
監事	渡辺　和幸	会員
監事	塚田　聰	会員

任期　令和元年5月～令和3年5月

よろしくお願いいたします。

自主　自立　共助　共働

いきがい

2019（令和元年）12月1日 第13号

編集・発行/公益社団法人　みやこ町シルバー人材センター広報委員会

シルバーの活動紹介

甲塚古墳除草作業

平成筑豊鉄道沿線除草作業

花がら摘み（花菖蒲公園）

秋祭り

図書集配業務

体育施設管理業務

見つけましょう
自分の活き方
～ボランティア活動へ～

オレンジカフェ（図書館）

独自事業（こども英会話）

生活支援事業（買物）

清掃作業（犀川駅ユータウン）

除草作業（みやこ町役場）

女子会バスハイク（下関）

救命救急講習会

会員数

男性　　１２６名
女性　　６８名
合計　　１９４名
（令和元年１０月末現在）

公益社団法人　みやこ町シルバー人材センター

〒824-0121
福岡県京都郡みやこ町豊津2174番地10
TEL：0930-33-6060　FAX：0930-33-6061
mail：silver60@eagle.ocn.ne.jp
URL：http://www.miyakosc6060.com/

働くたのしさ発見！いろんなお仕事しています。

生活支援事業・家事援助
（掃除・買物・料理など）

屋外作業
（剪定・草刈り・草取り）

派遣事業
（工場内作業・調理補助・食事介助ほか）

その他
（障子・ふすま張替・賞状書き・簡単な大工仕事）

独自事業
ＥＭ加工販売

ＥＭとは・・・

Effective　Microorganisms
（有用な・有効な）　（微生物）複数

《自然界や人間にとって
非常に有用な働きをする微生物たち》

ＥＭ菌という単体の微生物ではなく、複数の有益な働きをする微生物が集まったもの

有用微生物群

ＥＭ活性液を使ってできること
農業・環境浄化や暮らしに役立ちます。消臭効果もあり、お掃除など私達の身近なところにも活用できます。

ボカシⅠ型　これは生ごみ処理に新鮮な生ゴミに振りかけて、よく混ぜ密閉容器で発酵させると有機肥料として利用できます。

ボカシⅡ型　（農業・園芸用の場合）
土づくり・・・10アールあたり200～300kgの施用（1㎡あたり200～300g）
追肥として・・・株間に50g程度（ふたにぎり程度）与える。

ボカシ抽出液肥
ＥＭボカシを水に一晩浸す（または布に入れ10分程度もみ出す）と即効性のある液肥ができます。
水1000ℓに対してＥＭボカシ1kgが目安です。

”ＥＭ研究機構の資料より”

肥後　秀和

環境浄化や暮らしに役立ち、身体にやさしい、との思いから「安心」「安全」な、野菜づくりのお手伝いをしたいと思いから取り組んでいます。
具体的には次のように利用していただければよいと思います。

会員互助会活動報告

1泊旅行（甘木観光ホテル）

苔玉同好会
会員募集中！

和・若葉同好会

編集後記

かずら筆

令和と元号が変わって八ヶ月。昨年に続いて、地球温暖化によると思える自然災害の予報が頻繁に気象庁から警報が発表されています。
「五十年に一度の・・・」「生命に危険を感じる災害が近づいている」と日常の生活の安全・安心を怯えし続けています。自然災害の安全・安心と就業の安心・安全は日頃からの心掛け次第と根底は共通している気がします。
私達の広報誌のタイトルは【いきがい】です。編集内容も活き活き、やりがいそして明るく就業、活動している姿を編集の中心としました。
又、安仲委員のデザインカ、センスの良い色彩力を、今回も発揮してもらって、限られた誌面に多くの会員を登場して頂くことが出来た。

広報委員長　吉武　正一

【販売価格】

ＥＭ活性液	250円
ボカシⅠ型	200円
ボカシⅡ型（6ℓ）	300円
ボカシⅡ型（9ℓ）	450円

【販売している所】
豊津国府の郷（道の駅）
ＪＡ勝山（資材館）